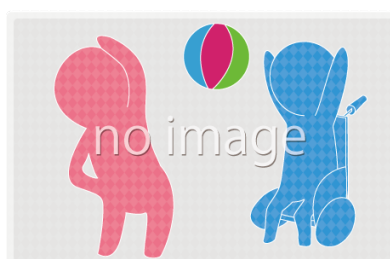


裏に隠された真実

チーム対抗で言葉遊びをします。1文字ずつの50音カードを自分達で作ってから行います。足りないカードを増やせるように白紙カードをたくさん作る場所から始めます。



ジャンル 認知症予防 机上レク ゲーム

身体面への効果 指定されていません

精神面への効果 指定されていません

介護度 要介護度2 所要時間 20～30分

性別 男性  女性  どちらも好評です 人数 5人以上

道具 (一人当たり予算0円)

白紙カード(100枚以上) A4用紙を16等分くらい大きさを目安に作成する。
(カードを裏返した時に透けてはならないので通常の印刷用紙ではダメで

注意点・追加ルール

期待効果 脳トレによる認知症予防

1 2人かチーム対抗で対戦します。
単語を決めて、白紙カード1枚に1文字ずつ書き出します。

2 裏返して置いて、相手チームに当てさせます。
5文字以上にするのが一番盛り上がります。

3 カードの準備ができたら、1文字目のカードをめくります。
(慣れてきたら途中から開いてもいいでしょう)

4 1文字目と文字数の情報から何が書かれているか予想して回答します。
1回目ハズレたらヒントを出します。

5 もう一度回答します。
2回目ハズレたら、出題者側が好きなところのカードを1枚めくります。
回答します。

6

1枚めくって答える ヒント 1枚めくる ヒントを繰り返します。
文字数の半分以上めくっても答えられなかったら負けです。
途中で正解したら、何回目か記録になります。

7

終わったら回答者と出題者を交代して続けます。
文字数を合わせて問題を出し合う方がモメずに済みます。
出題者は1組でも、回答者は複数人または複数チームできます。